

浄化槽保守点検業務仕様書

1 概要

市営住宅に設置された浄化槽の保守点検を行う。

2 業務内容

(1) 保守点検

浄化槽の点検、調整及びこれらに伴う作業を「浄化槽法施行規則」で定める保守点検の技術上の基準に従って行う。

(2) 清掃

槽内の汚泥等の調整及びこれらに伴う付属機器類等の洗浄、清掃等作業を「浄化槽法施行規則」で定める清掃の技術上の基準に従って行う。

(3) 本仕様書に記載のない事項は、建築保全業務共通仕様書（最新版 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）の浄化槽の項による。

(4) 作業にあたっては、「浄化槽法」「浄化槽法施行令」「環境省関係浄化槽法施行規則」等関係法令を遵守すること。

3 業務の範囲

本業務の範囲は、別表に示す市営住宅の浄化槽とする。

4 保守点検及び清掃の回数

(1) 保守点検

浄化槽法施行規則で定められた回数とする。

(2) 清掃

浄化槽法施行規則で定められた回数行うほか、施設管理担当者の指示により必要に応じてこれを行うこととする。

5 書類の提出

(1) 保守点検

点検実施の都度、保守点検記録表 1 部、作業写真 1 部を提出すること。

(2) 清掃

清掃実施の都度、清掃記録表 1 部、作業写真 1 部を提出すること。

6 業務の実施

(1) 作業等については、法令により浄化槽管理士の資格を有する者が浄化槽の保守点検の業務に従事すること。

(2) 業務責任者は、5 の書類を作成し報告すること。

(3) 槽内に立ち入るときは、火気に注意するとともに、換気を十分に行い、安全を確保すること。又、換気は、作業が完全に終了するまで継続して行うこと。

7 業務の検査

受注者は、契約書の規定に基づき、5 に定める書類を提出し、業務の検査を受けるものとする。